

平成29年2月23日

## 平成29年度 自動走行実証推進事業への応募申請書

	市町村名	安城市
連絡先	部署名	都市整備部都市計画課
	担当者役職・氏名	主査 杉浦 邦彦
	電話番号	0566-71-2243
	FAX番号	0566-76-0066
	メールアドレス	toshikei@city.anjo.lg.jp

## ○ 本事業への応募理由

本事業への応募理由、狙い等について、自動走行システムへの期待やそれを活用することにより解決すべき行政課題を含めて記載してください。併せて、実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等も記載してください（今年度実施した地域におかれては、その点も踏まえて記載してください）。

テーマ：公共交通不便地域における高齢者向けの移動手段の確保による交通に対するセーフティネットの構築

(1) 実証地域（ルート）において、自動走行システムを活用することにより、解決すべき行政課題（高齢者対策、交通不便地対策、観光振興対策等）が存在すること。

本市小川四ツ葉地区は、市城南東部の市街化調整区域に位置し、世帯数 210 世帯、人口 731 人の集落です。安城市における高齢化率は 21.8%ですが、本市の中でも高齢化が進んでいる地域のひとつです。

本市における公共交通は、JR 東海道本線、名古屋鉄道名古屋本線、西尾線、路線バスとして名鉄バス、コミュニティバスとしてあんくるバスを運行しているところです。当該地区は、名鉄西尾線の桜井駅まで直線距離で約 2.2km、最寄のあんくるバス停留所まで約 1.3km 離れており、本市としては「公共交通不便地域」と位置づけ、現在、

デマンド型交通「あんくるタクシー」を試験導入し、市民、特に高齢者の移動手段を確保しているところです。

「あんくるタクシー」はあんくるバスに乗り継ぐためのデマンド交通として、当初はあんくるバスの運行時間と同じく、午前7時台から午後17時台まで運行していましたが、運行事業者であるタクシー事業者より、人材不足のため朝及び夕方の運行が出来ないとの相談を受けたことから、現在は午前10時台から午後15時台の運行にやむを得ず変更しました。

「あんくるタクシー」の主要な利用者は高齢者であり、その目的は病院や福祉センターの講座への参加等であることから、変更後の時間ではその目的を達成できないため、あんくるタクシーの利用者は大幅に減少している状況です。利用者からは利用時間の再延長を求める声も多く聞かれますが、タクシー事業者における人員不足の解消の目処は立っておらず、現状においては現状の運行を続けざるを得ない状況であり、利用者の増加を見込むことができず、このままではサービスの中止も検討せざるを得ない状況です。

しかしながら、高齢化が進む当該地区においては、あんくるタクシーは唯一の公共の交通手段であり、クルマを持たない住民にとっては必要不可欠なものといえます。

そのため今回の実証実験をあんくるタクシーの安定運行及び運行時間の拡大を視野に入れた上で行うことで、今後ますます進むと考えられる高齢化及びタクシー事業者の人材不足に対応し、さらには公共交通不便地域における高齢者の足を確保し、健康で安心して暮らせる地域づくりを行うためには必要不可欠なものであると考えます。

安城市における行政課題を解決し、さらには自動運転に対する住民の理解を促し、よりよい交通環境を住民に提供し、安全安心なまちづくりを行うことを目的として、本実証実験に応募申請いたします。

- (2) 実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等が明確なこと（市町村のまちづくり計画等への位置付けや、市町村や地域の交通事業者等との関係者が連携し施策を具体化する体制の構築が見込まれることなど。）。

実証実験の実施により、当該地域における自動運転技術に対する理解を深めるとともに、タクシー事業者と連携し、その導入可能性について検討します。さらには来年度策定予定の「公共交通網連携計画」に自動運転によるデマンド交通の位置づけを行

うことで、本市における自動運転技術を利用した地域公共交通の導入を明確にしてい  
きます。

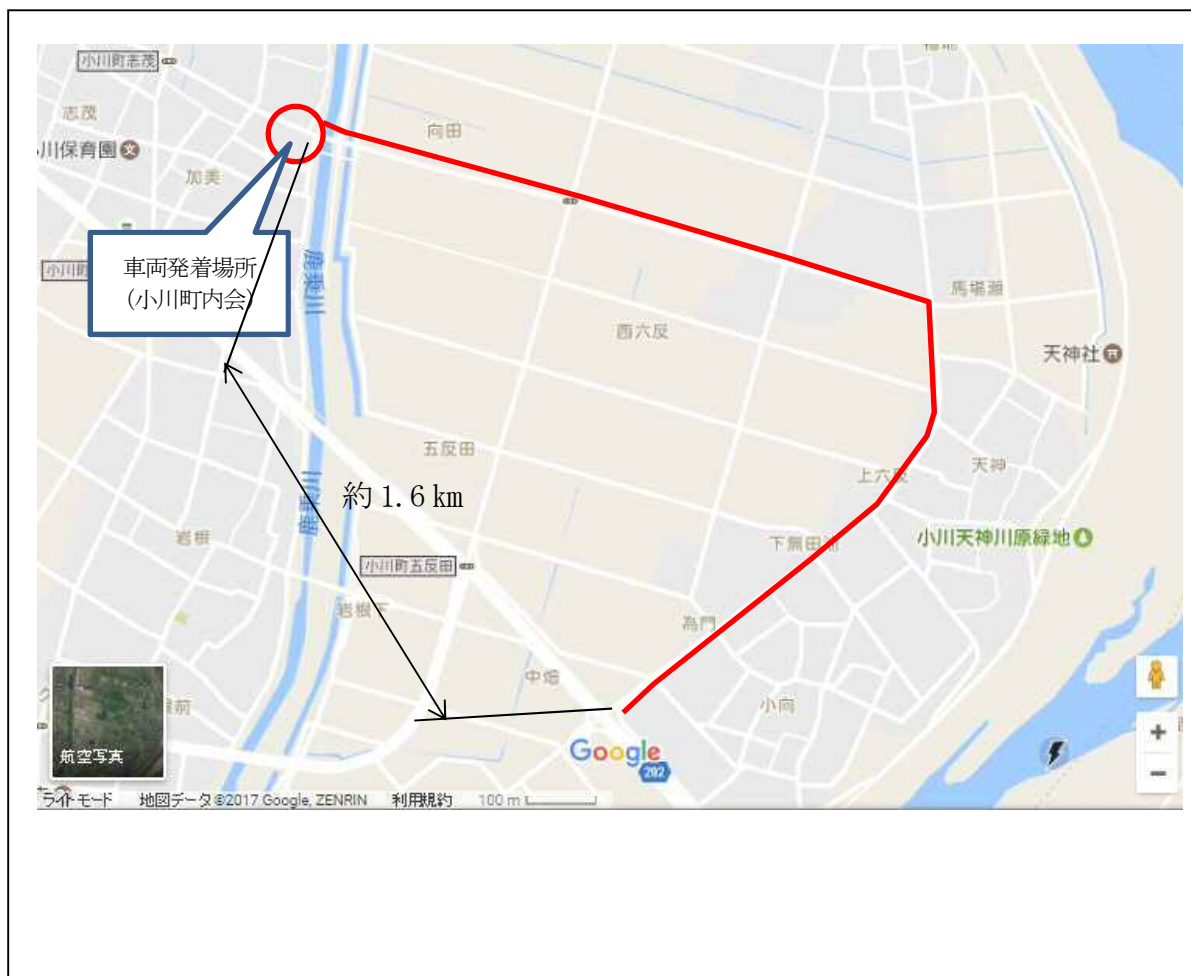
### ○ 実証実験実施場所、ルートの詳細

以下の点を記載及び地図に明示してください。路線内にある信号交差点、起点・終点場  
所、主要な施設（駅、病院、公共施設等）を示してください。

#### 1 ルート（起点→終点）

小川町内会事務所 → 県道292号 幸田石井線 交差点付近

#### 2 ルート（地図）



#### 3 地理条件（既存のバスルートの有無、運行本数や地域の状況等を記入）

バスルートなし、デマンドタクシールートあり。1日最大4本、利用者の申請により運行。

4 道路条件（募集要項も参照のこと）

項目名	内容
路線距離	片道約1.6キロ
車線数	車線分離なし、一部片側1車線、一部外側線なし
道路構造	歩車分離なし、一部ガードレールによる車線分離、車道勾配ほとんどなし
道路種別	市道 姫小川藤井線、市道 志茂上六反線
トンネル、踏切	ともに無し
交通量	全体的に少なく、普段渋滞は発生しない
交差点	主な交差点4箇所（右折する丁字路1箇所、四差路3箇所）
起点・終点	起点：小川町内会事務所 終点：県道交差点付近側道 駐停車場所、モニター調査実施場所の確保可能と思われる
その他特記事項	一部児童の下校ルート

5 写真（次のものを貼り付けてください。Google ストリートビューなどでも可。容量はワードファイル全体で5MB以下としてください。）

(1) 道路の様子（主要地点数カ所）





(2) 起点、終点、車両待機場所（駅、公共施設等）



6 高精度3Dマップの有無

有（平成29年度整備予定の場合は、時期を明記してください。また、「有」の場合は、そのルートも記載してください。）

無

7 貴自治体における自動走行に関連した独自の取組（実績、平成29年度の予定・予算措置状況等）

特になし

8 その他参考資料（ある場合は添付）

特になし